

西田社長が小林選手に優勝カップを贈呈

大成口テックがバイクレースに協賛

大成口テックは、浜松市の浜松オートレース場で8月31日から9月2日にかけて開かれたバイクレース「第7回大成口テック杯」に協賛した。

同社は、2011年にレース場内の走路の全面改修工事を施工したことを見つかりに、12年から「大成口テック杯」としてレースの協賛をしてい。今回は、優勝戦の最終コナーで逆転をした小林悠樹

選手が優勝し、西田義則社長から優勝カップと表彰状が手渡された。

同社が浜松オートレース場の走路を全面改修した際には、表層の排水性舗装の下にマカダム層という排水層を設置した。これにより、雨上がりの水はけが良くなり、路面の乾くスピードが改善。レースタイムにも好影響を与え、選手から高い評価を集めている。



西田社長(左)が小林選手(中央)に優勝カップを手渡す